

## 心臓血管センター設立10周年記念カンファレンス開催 今後も先生方との信頼関係を大事にし、 地域医療に貢献してまいります

7月31日(火)、都内ホテルにて第30回 荻窪循環器カンファレンスを行いました。今年には心臓血管センターが設立されてから10年という節目となる年にあたり、地域の先生方67名のご参加をいただき盛会となりました。お忙しい中ご足労いただき、また日頃からご支援を賜り深く感謝申し上げます。

と8年間執刀して得られた当術式の7つの利点について講演させていただきました。

副院長・循環器内科部長 石井康宏による「心臓血管センター10年の歩みと今後の展望」では、限られた医療資源の中でより強固な地域連携を行うためには、地域での患者情報の共有による柔軟性の高い医療と、病院医師による在宅医療への積極的な関わりが必要であること。また、TAVIや内視鏡的レーザアブレーションなどへの展開や19年に向けての当院の計画である日帰り手術センター・脳卒中センター

講演は、不整脈治療を専門とする遠田賢治循環器内科医長による「心房細動のカテーテルアブレーション」から開始。心臓血管センター長の澤重治からは、「自己心膜による大動脈弁再建術」の進展

「自己心膜による大動脈弁再建術」の進展

による「心臓血管センター10年の歩みと今後の展望」では、限られた医療資源の中でより強固な地域連携を行うためには、地域での患者情報の共有による柔軟性の高い医療と、病院医師による在宅医療への積極的な関わりが必要であること。また、TAVIや内視鏡的レーザアブレーションなどへの展開や19年に向けての当院の計画である日帰り手術センター・脳卒中センター

「24時間365日」の救急対応を今後も日々積み重ね、地域の先生方からの変わらぬ信頼を得られるよう、心臓血管センタースタッフ一同邁進してまいります。より一層のご指導ご鞭撻の程、よろしくお願ひ申し上げます。

ご説明いたしました。

座長は近藤医院

近藤邦夫院長に労をお取りいただき、加藤章杉並区医師会内科医会会長からは、

温かい励ましのお言葉を頂戴しました。

「24時間365日」の救急対応を今後も日々積み重ね、地域の先生方からの変わらぬ信頼を得られるよう、心臓血管センタースタッフ一同邁進してまいります。

より一層のご指導ご鞭撻の程、よろしくお願ひ申し上げます。



一懇親会でご挨拶をする村井病院長



座長  
近藤医院  
近藤 邦夫院長



杉並内科医会会長  
成宗診療所  
加藤 章院長



循環器内科医長  
遠田 賢治  
第1部  
『心房細動のカテーテルアブレーション』



心臓血管センター長  
心臓血管外科部長  
澤 重治  
第2部  
『自己心膜による大動脈弁再建術8年間の軌跡』



副院長 循環器内科部長  
石井 康宏  
第3部  
『心臓血管センター10年の歩みと今後の展望』

医療法人財団 荻窪病院 地域連携室

TEL 03-3399-0257 FAX 03-3399-0258

月～金 8:30～18:30 土 8:30～12:00

〒167-0035 杉並区今川 3-1-24 <https://www.ogikubo-hospital.or.jp>